夢をつなぐ　心をつなぐ　世界をむすぶ
きぬがわ せいさ こうぎょう
衣川製鎖工業株式会社

夢通信

１０月号外

『情報発信』

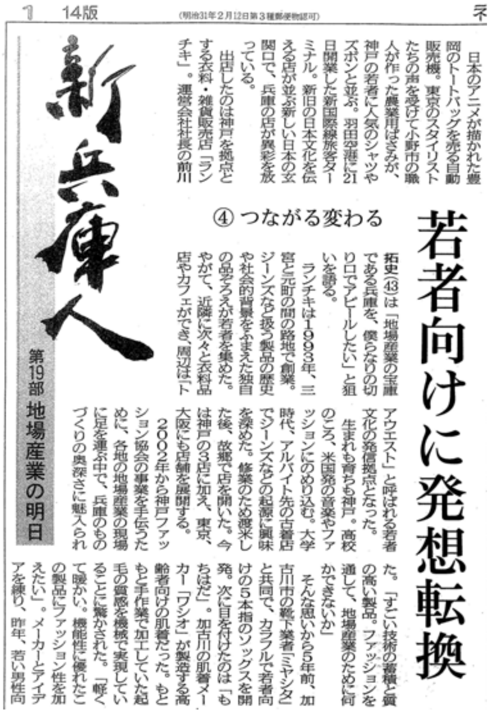
神戸新聞の『新兵庫人　輝く』と銘打った記事が毎週日曜日、１面の左に掲載されています。

2010年10月24日の記事は「第19部　地場産業の明日」というテーマで「つながる変わる」という内容です。神戸でジーンズや靴を売る前川氏『若者向けに発想転換』。地場産業とデザイナー・スタイリストの橋渡しなども担い大いに飛躍している。

続く４面にはライバルであった酒蔵、菊正宗と月桂冠が共同で商品開発。

最後の記事は衣川製鎖工業株式会社の情報発信で、1983年に始め現在も継続中のミニコミ紙『夢通信』のこと、1997年に開設したホームページ『むらの鍛冶屋』のこと、昨年に開設した小さな『鉄のふしぎ博物館』などです。

全文を以下に掲載します。画面は一部変更をしています。



1　14版　（明治31年2月12日第3種郵便物認可）　ネ

新兵庫人

第19部 地場産業の明日

若者向けに発想転換

④つながる変わる

日本のアニメが描かれた豊岡のトートバッグを売る自動販売機。東京のスタイリストたちの声を受けて小野市の職人が作った農業用はさみが、神戸の若者に人気のシャツやズボンと並ぶ。羽田空港に21日開業した新国際線旅客ターミナル。新旧の日本文化を伝える店が並ぶ新しい日本の玄関口で、兵庫の店が異彩を放っている。

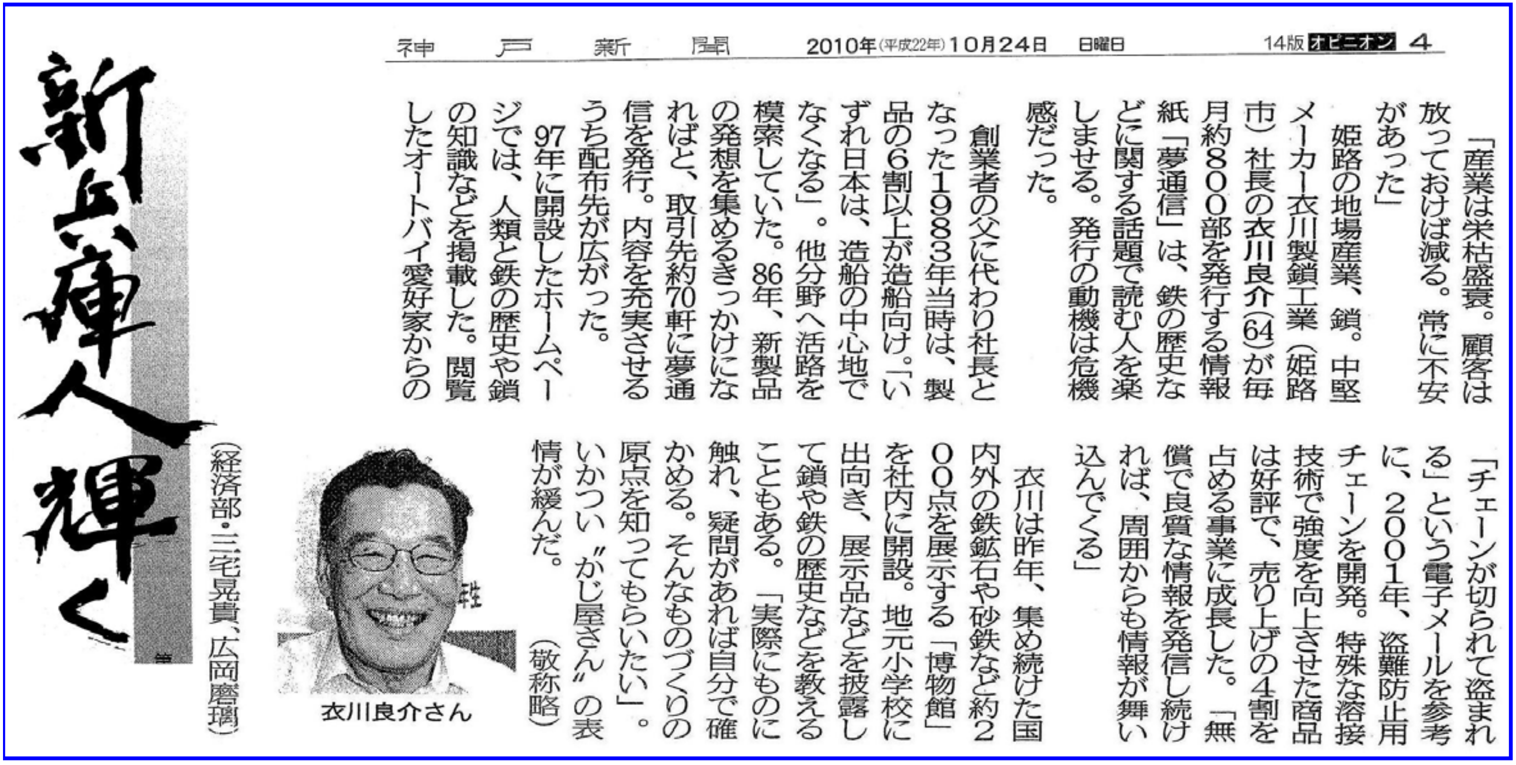
出店したのは神戸を拠点とする衣料・雑貨販売店「ランチキ」。運営会社社長の前川拓史(43)は「地場産業の宝庫である兵庫を、僕らなりの切り口でアピールしたい」と狙いを語る。

ランチキは1993年、三宮と元町の間の路地で創業。ジーンズなど扱う製品の歴史や社会的背景をふまえた独自の品ぞろえが若者を集めた。やがて、近隣に次々と衣料品店やカフェができ、周辺は「トアウエスト」と呼ばれる若者文化の発信拠点となった。

生まれも育ちも神戸。高校のころ、米国発の音楽やファッションにのめり込む。大学時代、アルバイト先の古着店でジーンズなどの起源に興味を深めた。修業のため渡米した後、故郷で店を開いた。今は神戸の3店に加え、東京、大阪にも店舗を展開する。

2002年から神戸ファッション協会の事業を手伝うために、各地の地場産業の現場に足を運ぶ中で、兵庫のものづくりの奥深さに魅入られた。「すごい技術の蓄積と質の高い製品。ファッションを通して、地場産業のために何かできないか」

そんな思いから5年前、加古川市の靴下業者「ミヤシタ」と共同で、カラフルで若者向けの5本指のソックスを開発。次に目を付けたのは「もちはだ」。加古川の肌着メーカー「ワシオ」が製造する高齢者向けの肌着だった。もともと手作業で加工していた起毛の質感を機械で実現していることに驚かされた。「軽くて暖かい。機能性に優れたこの製品にファッション性を加えたい」。メーカーとアイデアを練り、昨年、若い男性向



神戸新聞　2010年（平成22年）10月24日　日曜日　14版 オピニオン　4

新兵庫人 輝く

「産業は栄枯盛衰。顧客は放っておけば減る。常に不安があった」

姫路の地場産業、鎖。中堅メーカー衣川製鎖工業（姫路市）社長の衣川良介(64)が毎月約800部を発行する情報紙「夢通信」は、鉄の歴史などに関する話題で読む人を楽しませる。発行の動機は危機感だった。

創業者の父に代わり社長となった1983年当時は、製品の6割以上が造船向け。「いずれ日本は、造船の中心地でなくなる」。他分野へ活路を模索していた。86年、新製品の発想を集めるきっかけになればと、取引先約70軒に夢通信を発行。内容を充実させるうち配布先が広がった。

97年に開設したホームページでは、人類と鉄の歴史や鎖の知識などを掲載した。閲覧したオートバイ愛好家からの「チェーンが切られて盗まれる」という電子メールを参考に、2001年、盗難防止用チェーンを開発。特殊な溶接技術で強度を向上させた商品は好評で、売り上げの4割を占める事業に成長した。「無償で良質な情報を発信し続ければ、周囲からも情報が舞い込んでくる」

衣川は昨年、集め続けた国内外の鉄鉱石や砂鉄など約200点を展示する「博物館」を社内に開設。地元小学校に出向き、展示品などを披露して鎖や鉄の歴史などを教えることもある。「実際にものに触れ、疑問があれば自分で確かめる。そんなものづくりの原点を知ってもらいたい」。いかつい〝かじ屋さん〟の表情が緩んだ。（敬称略）

衣川良介さん

（経済部・三宅晃貴、広岡磨璃）

『夢通信』目次

	2009（平成21）年　　通
１月	ふいごのお話
２月	ふいご神社
号外	出前授業－磁石－
３月	鉄のふしぎ博物館
４月	初めて鉄を作った人
５月	隕鉄＝天降鉄　（２９０号）
６月	隕鉄の小刀
７月	天然磁石
８月	『鉄のふしぎ博物館』開館
９月	石ころは磁石につく
10月	偽りの砂鉄
11月	石ころは磁石につく２０
号外	『かてーな！！ＡＵＴＯ』認定
12月	粘土から鉄を作る

	2010（平成22）年　　通
１月	初夢２０１０
２月	肥後の守　（３００号）
３月	平成の大修理
号外	鉄のふしぎな魅力を知って
４月	ビタ一文
号外	発明賞をもらった
５月	オガをもらった
６月	寛永通宝
７月	開館から１年
８月	寛永通宝２
９月	ソブによる製鉄
10月	磁石の日
11月	天然磁石
12月	餅鉄